

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



'20.3.5
週報第 781 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第9週(2/24~3/2) (8週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	29 (63)	↘
水痘	5 (2)	↗
溶連菌咽頭炎	3 (4)	↘
突発性発疹	2 (1)	↗
手足口病	1 (4)	↘
インフルエンザ	0 (6)	↘
RSウイルス	0 (2)	↘
伝染性紅斑	0 (0)	→
流行性耳下腺炎	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況
第8週(2/17~2/23)

< 全県の発生状況 >

- 1位：感染性胃腸炎
(全県で前週より1.2倍増加)
- 2位：インフルエンザ
(全県で前週より26%減少)
- 3位：溶連菌咽頭炎
(全県で前週より1.4倍増加)
- 4位：流行性角結膜炎
- 5位：手足口病

県内 警報・注意報

警報・注意報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (3/2)

疾患名	イ	感	流	水	マ	溶	手	そ
	ン	染	行	痘	イ	連	足	他
施設	フ	性	性		コ	菌	口	
(数)	ル	胃	角		プ	咽	病	
	エ	腸	結		ラ	頭		
	ン	炎	膜		ズ	炎		
	ザ		炎		マ			
保育所・園 (35)		2						5
小学校 (22)				3				
中学校 (8)								
高校 (7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより (人)



～秋田県知事メッセージ～ (R2.2.28) ～

中国から発症したとされるコロナウイルスによる新型肺炎が世界中に拡散し、我が国においても拡大中であります。

現時点ではウイルス自体の性質が解明されておられないこともあり、有効な治療方法、治療薬がなく、このまま全国に拡大した場合には、国民生活や経済活動などあらゆる面に重大な影響が及び、ひいては我が国全体が危機的状況になるものと推察されます。

しかし、ここ2、3週間の間にしっかりとした対応策を講ずることにより、拡大傾向に歯止めをかけ、早期に終息させることは可能と考えられます。このため、日常生活や各種活動、教育、産業経済など多方面への影響は避けられず、多くの面で多大な不自由をおかけすることになりますが、拡大を食い止められなかった場合には、さらに重大な状況に陥ることは必至であることをご理解のうえ、何卒ご協力頂きますようお願い申し上げます。→続きは美の国秋田ネットに掲載